

八郷伝報

発行所 茨城県八郷町役場
発行責任者 岩本佳之
印刷所 飯島印刷所

町の人口	
男	14,094
女	14,598
計	28,692
世帯数	5,713
(6月1日現在)	

市業建設 知事を迎えて懇談会

下青柳集落でも話し合い



田園都市づくりといふものを理解して、岩上知事らを迎えて、五月十七日

八郷公民館において「知事と町民の懇談会」を開きました。また下青柳集落でも知事を囲み座談会を行なった。

岩上知事とともに来町したのは、茨大講師桜井武雄先生、玉川農協協長山口一門氏、県農林水産部長ら一名。町内からも青年学園生をはじめ、各種団体の役員ら約三〇〇名が出席した。開会には十時四十分、町長あいさつのおと知事は、田園都市構想を打ち出した動機と、緑と太陽がいっぱいのこれからの新しい農村の姿について、約三十分間講演を行なった。

また、山口一門氏は、田園都市づくりは農村計画で生産と生活の場の分離など魅力ある農村生活を営めるようにしようと言及した。

このあと、岩本助役が司会となり、懇談会にはいろいろ質問がなされたが、岩上知事は、岩上知事らに質問に答えたが、たくさんの質問がでた懇談会 八郷公民館で

質問がでて、打ち切るほどの盛況でした。

日程にしたがい、午後はモデル集落の下青柳公民館に移り、一時三十分から四時まで二時間三十分もの間知事とひとをまじえて、これからのモデル集落づくりを話し合った。

岩上知事は、「モデル集落をつくるのは、県や町でなく、集落の人たちであり、県や町は仕事の手伝いをします」といった。なごやかに話し合いは続けられ、午後四時に知事一行は八郷町をあとにした。

田園都市づくりを多くの人が理解して、これからの住みよい八郷町づくりをしていきたいものです。

第4回臨時議会

第四回臨時議会は、五月二十四日午前十時から役場議場で開かれ、専決処分報告や三つの議案が審議され、原案どおり可決されましたので

交通災害共済組合が発足

その内容についてお知らせいたします。

税条例の一部改正

地方税法の改正にともなう改正で、町民税については、障害者や未成年者などの非課税の範囲を拡大しました。軽自動車税では、月割課税から年税に改正され、たばこ消費税では、本年度に限り、補正率を適用することになった。

交通災害共済組合 設立を承認

県内の四九市町村で、茨城県交通災害共済組合をつくり、共同で交通事故から受ける災害を救済しようというものです。この組合に八郷町も加入し、六月一日から発足しました。

一般会計補正予算

一般会計の補正予算で、歳入歳出合計額が三十六万五千円、歳入は繰越金をあて、歳出は新治郡職員大会負担金と有明中落成式の随費です。

また、湖北環境衛生組合の組合議員の選挙(議会議員による)が行なわれ、組合議員として次の三氏が選ばれました。

菊地 茂雄
田上 嘉雄
島田 億蔵

一日一円の「交通災害共済」

一日一円の掛金で、最高五十万円の見舞金が受けられる「交通災害共済」が、六月一日から発足しました。万一に備え家族をろって加入してください。

すでに五月号で、そのあらましについて説明しましたが、申し込みの方法、見舞金を受ける場合の方法などについて書いてみました。

▼町民なら、だれでも会員になれます

▼申し込みは、会費三百六十円(中学生以下は三百円)を添えて、役場の総務課または出張所へおいでください。

▼申し込みと同時に会員章が交付され、その日の翌日から効力を有します。ただし、会費は一年掛け捨てです。

▼不幸にして交通事故のために死亡したり、傷ついたりしたときは、警察の「事故証明書」及び医師の「診断書」と会員章を役場の総務課へ提示ください。直ちに見舞金交付決定通知書を交付します。

この通知書と印鑑を持って常陽銀行の窓口へ提出していただければ見舞金が受け取れます

▼見舞金は、死亡の場合五十万円、傷害の場合最低二十万円から最高十万円まで、そのほか身障見舞金は十万円がおくられます

以上が、「交通災害共済」のあらましですが、もうすでに三〇〇名が加入しています。

町では、田園都市建設事業地域に指定を受けてから、計画樹立に必要な基礎調査を進めてきたが、このほど、その調査がまとまりました。

この基礎調査から、田園都市建設の究極の目的である生活及び生産環境改善上の問題点が明らかになりました。

これら問題点は、皆さんから提出していただいた「アイデア」にもとづいて、八郷町の今後十年間の基本構想を樹立することになります。以下、基礎調査にもとづいた問題点をひろいあげてみます。

- ① 町の耕地面積は、五、〇二六ヘクタールで、一戸当りの平均耕作面積は一・二ヘクタールである。これらの耕地は、周囲を山々に囲まれ、気象条件など立地条件に恵まれているが、水資源に乏しいため、生産環境の整備が遅れている。経営規模の拡大とともに、生産環境を整備し、経営の
- ② 六ヶ所、五ヶ所、四ヶ所、三ヶ所、二ヶ所、一ヶ所の発生源となつていて、住居と畜舎の分離(生活と生産の場の分離)及びじん芥、し尿処理施設の整備が必要である
- ③ 飲料水については、健康管理と伝染病予防のため、簡易水道などを施設することが望ましい
- ④ 道路の整備は、文化発展

① 当町の耕地面積は、五、〇二六ヘクタールで、一戸当りの平均耕作面積は一・二ヘクタールである。これらの耕地は、周囲を山々に囲まれ、気象条件など立地条件に恵まれているが、水資源に乏しいため、生産環境の整備が遅れている。経営規模の拡大とともに、生産環境を整備し、経営の

② 六ヶ所、五ヶ所、四ヶ所、三ヶ所、二ヶ所、一ヶ所の発生源となつていて、住居と畜舎の分離(生活と生産の場の分離)及びじん芥、し尿処理施設の整備が必要である

③ 飲料水については、健康管理と伝染病予防のため、簡易水道などを施設することが望ましい

④ 道路の整備は、文化発展

第三次産業へ流出し、農業労働力を弱め、農業後継者不足の現象を起しており適切な対策を必要としている。

以上のように、私たちの日常生活の上にいるいろいろな問題が山積みされておりましたが、これらは、国や県の力を必要とするもの、町が行なうもの、農協が行なうもの、部落が行なうもの、あるいは個人が行なうものなどに分けられ、それぞれ分野において解決を必要とします。

それらの努力を結果として都市と農村の格差をなくし、明るい太陽の下、緑に囲まれた田園の中で、快適な農業が営まれるよう、魅力ある農村建設にすまなければならぬ。

このために、住民ごぞつて立ち上り、熱意を傾けてこの事業に取り組みなればならぬと、この事業に力を入れておられる方が多いので、主産地形成への道をむずかしいものとして、生産組織の一

町では、田園都市建設事業地域に指定を受けてから、計画樹立に必要な基礎調査を進めてきたが、このほど、その調査がまとまりました。

この基礎調査から、田園都市建設の究極の目的である生活及び生産環境改善上の問題点が明らかになりました。

これら問題点は、皆さんから提出していただいた「アイデア」にもとづいて、八郷町の今後十年間の基本構想を樹立することになります。以下、基礎調査にもとづいた問題点をひろいあげてみます。

生活環境

① 衣、食、住の問題ではとくに次のことがあげられる

イ、食生活においては、年代にあったもので、成人病予防対策をかねた食生活が必要である

ロ、住生活においては、生活を楽しむ場としての考えかたに乏しく、浴室、便所及び個室の設置が不十分である。このことは部落に完備した集合場がないため、自分の家に

集合の室を設けてあることに原因がある。これを解消するためには、あらゆる集合のできる総合センターの建設が必要である

町基礎調査まとめ

資料もとに10年後を計画

のバロメーターである。県道ならびに町道主要幹線の改修補装が必要である

② 住民に対する福祉施設は老人福祉センターや保育所などがあるが、いっそう福祉行政を推進するため、将来は総合体育施設などの必要性をみとめる

生産環境

合理化を図って収入を増加させる必要がある

② 前述のように、気象条件などに恵まれていて関係がら、多種多様な作物が作られ、その出荷販売体制においても、自主的な任意生産組合が多いので、主産地形成への道をむずかしいものとして、生産組織の一

合理化を図って収入を増加させる必要がある

② 前述のように、気象条件などに恵まれていて関係がら、多種多様な作物が作られ、その出荷販売体制においても、自主的な任意生産組合が多いので、主産地形成への道をむずかしいものとして、生産組織の一

汚される自然 00

いま農村は緑と太陽がいっぱいだ。この住みよい場所をあくまで、その美しさを保ちたいものだ。そしてよりよい住みよい環境(物心両面から)をつくること

よく観光地が日曜、祭日の山だというニュースが新聞、テレビなどで流され、日本人の公徳心とか、教育とかが批判されている。

さて、汚されるのは観光地だけだろうか。最近の食品はほとんど全部といってよいくらいポリ袋に入れてある。このポリ袋のしまつは焼却以外に処分する方法がない。それなのに、ところかまわずに捨てて平気でいるのが現状だ。

美しい心が

紙講 田園都市を生む

最近の農村風景 00

子どもは、キャンディ袋や菓子包みその店先や道路へ投げ捨て、商店の周囲はポリ屑で目もあてられないほどだ。また、パンのはいったポリ袋などが、美しく植えられた田んぼや畔に飛び散っている姿があちこちで見られる。ことに、

はなはだしいのは煙草畑に使用したビニールだ収穫の終わったあと、畑のまわり、そばの道路にそのまま放棄されておき、秋も過ぎ北西風が吹きまくるころ、ちぎれ飛んだビニールがその辺の木や電線にかかっている光景を見受ける。

清流がほしい 00

部落の中を流れている小川を見ると、野菜の屑、ポリ箱屑、ポリ皿、カンヅメ缶などが、いかにもきた

ならしくよんでいる。まるで小川をゴミ捨て場と考えている。これが今の農村の姿なのだ。そして、農村に住んでいる人の心のあらわれなのだ。

美しい環境に 00

第二次大戦で、おとなは自信を喪失して、人間が社会で生きるための約束とかきまりを、若い人たちに教えることを遠慮した。だから、自分でさぐり知るようになる。それまでに混乱がつづく。こういう現象は、応仁の乱の前にあつたようで、応仁後記に「世の中は、ほろびるなら、人はどう



結婚相談員活躍つづく 相談員、嫁さんに記念品

六月八日、農業後継者結婚対策協議会が老人福祉センターで開かれ、四十三年度の事業運営や活躍した相談員に対して記念品を贈った。

市町村対抗野球町予選でヤンガーズ優勝 茨城県市町村対抗野球町予選会が、六月八日、九日の二日間にわたり、八チームが参加して行なわれ、ヤンガーズが優勝した。

婦人会、婦人学級 合同研究発表会

このたびの婦人学級の研究と申しますのは、ちょっと遠いものがございまして、会長さんのすすめで私ごとでまことに恐縮に存じますが、少しの間、ご辛棒をお願い致します。

私の歩んだ道

東成井支会 竹内とよ

文芸

俳句 増子海哉選 短歌 吉田次郎選 俳語 林嶺月選

文芸

俳句 増子海哉選 短歌 吉田次郎選 俳語 林嶺月選

梅雨どきの健康に、食中毒の予防法をお知らせ。食中毒を防ぐには、まず食を残しを出さないこと。ハム、ソーセージ、ハンペンなどの食品は、必ず火を通し、食べる前に必ず火を通し、しょう。フキンやまな板は、逆性せっけん液で洗うと簡単に殺菌できます。

ぬかみそつけ。ぬかみその材料は、米ぬか・五升(三升)塩四〇〇g、できれば酒かす二〇〇g。作りかたは、容器はふたのあるホーロー引きものがよく、この容器に米ぬか、塩、酒かすを入れ、水一・八杯を注いでよくねりませるまで、かぶの葉やキャベツなど水気の多い野菜を入れ、上をたいらにならしてください。そのうに、おとしぶたをし、おしをせてきちんとふたをし、涼しい場所へ置きます。